

米中がパリ協定批准 温暖化対策にはずみ

温室効果ガスの2大排出国である米中が温暖化対策の新たな枠組み「パリ協定」を批准したことで、温暖化による世界の破局を防ぐ取り組みは新たな段階に入りました。原発と化石燃料に固執し、温暖化対策に背を向ける安倍政権の異常さが際立っています。

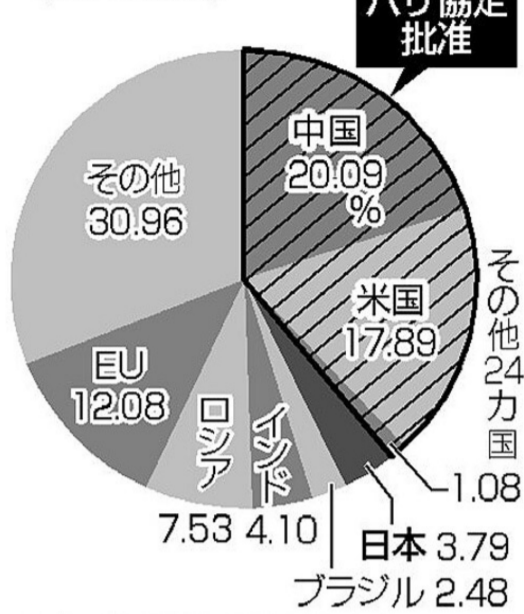
気候変動の脅威は今世紀の重要課題

「気候変動という増大する脅威は、今世紀の課題のなかでも重要だ」――20カ国・地域首脳会議を開催した中国で、パリ協定批准に関する書簡を潘基文国連事務総長に提出したオバマ米大統領は、こう強調しました。中国の習近平国家主席も「他国が同様に努力するよう望む」と語りました。

米中の批准は協定発効の決定的条件

パリ協定は、昨年末にパリで開かれた国連気候変動枠組

各国の温室効果ガス排出量 (9月1日現在)



(注) 国連気候変動枠組条約のデータより作成

み条約第21回締約国会議(COP21)で、京都議定書に代わる新たな国際的枠組みとして採択されました。産業革命前に比べ地球の温度上昇を2度未満、できれば1.5度に抑えるため、京都議定書では対象となっていなかった途上国にも目標提出と削減を義務づけています。

世界が温暖化防止で前進するなか、逆行しているのが安倍政権です。安倍首相は政権交代後、東京電力福島第1原発事故による火力発電の稼働増を口実に25%削減目標を破棄。2013年のCOP19では90年比3%増という目標を表明し、世界のひんしゆくを買いました。

石炭と原発に固執 逆行する安倍政権

昨年7月には、2030年までに2013年比で26%削減するという目標を国連に提出。しかし、2013年比26%削減は、90年比では18%削減にすぎず、民主党政権時代に世界に公約した25%削減にすら届きません。大本には、危険な原発と温室効果ガスを大量に排出する

安倍政権が打ち出した「給付型奨学金」 その中身はきわめて貧弱なものに

安倍首相が世論に押されて導入を表明した「給付型奨学金」。文科科学省は2018年実施に向けて特別チームで検討していますが公表された中間報告では、限られた低所得層を対象者を厳しく限定するなど、大きく後退しそうです。

日本の国立大学の学費は年平均53万円、私大は86万円と高額なのに、世界

諸外国の代表的な給付型奨学金			
国	制度名	給付・貸与者数	年間奨学金
アメリカ	ペル奨学金	約820万人 (2014年)	最大66.8万円 平均42.8万円 (14年)
イギリス	生活費給付奨学金	約55万人 (14年)	最大62.5万円 (15年)
ドイツ	連邦奨学金	約67万人 (12年)	51.7万円(親と同居) 73.2万円(親と別居) (12年)
フランス	高等教育一般給付奨学金	国立大学 約47万人 中級技術者養成課程 約10万人など (12年)	学籍登録料および健康保険料免除~48万円 (12年)
韓国	国家奨学金 I	約130万人 ※他の政府の奨学金を含む	7.2万~55.8万円 (16年)

政権のエネルギー基本計画は、原発と石炭火力を「重要なベースロード電源」と位置づける一方、再生可能エネルギーは不安定で非効率だとしてお荷物と位置づけられています。石炭火力優先のエネルギー政策が、再生可能エネルギーの普及の妨げとなり、日本の温暖化対策を遅らせています。

安倍首相が世論に押されて導入を表明した「給付型奨学金」。文科科学省は2018年実施に向けて特別チームで検討していますが公表された中間報告では、限られた低所得層を対象者を厳しく限定するなど、大きく後退しそうです。

こうした状況を背景に給付型奨学金を求める世論と運動が広がりました。これを受けて安倍内閣も動かざるを得なくなり、2017年度予算編成で給付型奨学金の制度内容を定めることを、閣議決定せざるを得なくなりました。

「家庭の経済事情に関係なく、希望すれば誰もが進学できる」――これが「一億総活躍プラン」で打ち出された理念です。しかし、文科省の中間報告では、対象者を「年収の低い世帯」に限定。児童養護施設退所者・里親出身者(約2千人)、生活保護世帯(約1万5千人)、住民税非課税世帯(約14万2千人)などを例示しています。

対象者を限定し 成績要件も厳しく

さらに「頑張った者が報われる」制度とし、学生等の努力を促すために「一定の成績基準を設定する」と明記。現在の奨学金にならって高校1・2年の評定平均値(全科目の5段階評価の平均値)を参考に検討するとしています。

給付額については、学費や生活費、他制度とのバランスを踏まえて検討すると定める一方、「家庭からの給付やアルバイトによる収入、貸与型奨学金」などの併用も考慮する考え。

さらに「恒久的な安定財源が必要」としており、消費税増税を前提とする狙いがうかがえます。